

2017年11月10日

ミシガン実践的英語演習事前講義を終えて

LD2 村上晃平

今回の事前講義は、論理的かつ明確な論文執筆に関して学びの多い講義でした。その中でも、自分が伝えたい事柄について、「この書き方（単語の選択）で意味が通じるか」と疑問を持つことがとても重要と感じました。これまでも自分が伝えたい事柄を伝えられる英語表現をその時々で選択してきたつもりでしたが、簡単に調べて出てきた言葉の中で何となく選択するという程度でした。しかし、今回の事前講義では、日本語に対訳すると同じ言葉になる英語が無数に存在すること、そして多くの場合でそれぞれが明確に異なることを学びました。その中から自分が伝えたい意味を持つ単語を選択すること、加えてその単語の順番や配置などによって表現される論理展開など、今後の英語での論文執筆に必要な基礎知識を学べたことは非常に有意義でした。